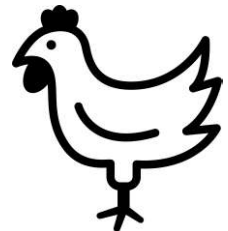


道内野鳥での高病原性鳥インフルエンザウイルス発生～ 今秋国内1例目～

10月15日 苫小牧市で回収された死亡野鳥（オオタカ1羽）について10月17日、遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5）が確認されました。今秋の国内における野鳥での本病1例目となります。飼養衛生管理を徹底し、十分な警戒をお願いします。

< 注意点 >

- ・ 衛生管理区域に入る車両・モノの消毒！
- ・ 低温期は消毒液の濃度を濃くする！
- ・ 鶏舎の壁・金網の破損はすぐ修理！
- ・ 各家きん舎専用の靴を準備・消毒！
- ・ 鶏舎に持ち込む前に資機材を消毒！
- ・ 鶏舎周囲に石灰散布！
- ・ 早期発見・早期通報！



※実施するにあたり不明な点は、当所に相談してください。

異常家きんを発見したら、すぐに家畜保健衛生所に連絡を！

道内の野鳥野鳥に関する情報はこちらからご確認ください。



北海道上川家畜保健衛生所 TEL：0166-57-2232

休日、夜間の連絡先：北海道上川総合振興局 TEL:0166-46-5900